

3 SiteRebar (AI 配筋検査端末) タブレット PC 操作説明書

タブレット PC 本体の操作について確認したい場合にご使用ください。

目 次

01	準備	1
02	クリーニングについて	7
03	USB メモリの装着について	7

目次

1. 準備	1
1.1 ショルダーベルトの取り付け	1
1.2 バッテリー	2
1.2.1 端末を使って充電する	2
1.2.2 充電器を使って充電する	4
1.3 端末の起動と終了	5
1.4 バッテリー警告	6
1.5 バッテリーの使用上のご注意	6
2. クリーニングについて	7
2.1 画面モニターの手入れについて	7
3. USBメモリの装着について	7

1. 準備

1.1 ショルダーベルトの取り付け

本体用ショルダーベルトの取り付けは次のとおりです。



ショルダーベルトは端末の四隅（破線部）に取り付け可能です。2か所に取り付けてお使いください。



<操作手順>

- ① ショルダーベルトのストラップをタブレット PC に通す。
- ② ストラップを折り返してショルダーベルトの留め具に通す。
- ③ ストラップを留め具に掛ける。

ショルダーベルトを引っ張って外れないことを確認してからお使いください。

※ストラップ部分の劣化等で切れる恐れがある場合、使用を中止して株式会社建設システムへご相談ください。

1.2 バッテリー

端末をお使いになる前にバッテリーを充電してからお使いください。バッテリーの充電は、端末で充電する方法と充電器を使って充電する方法があります。

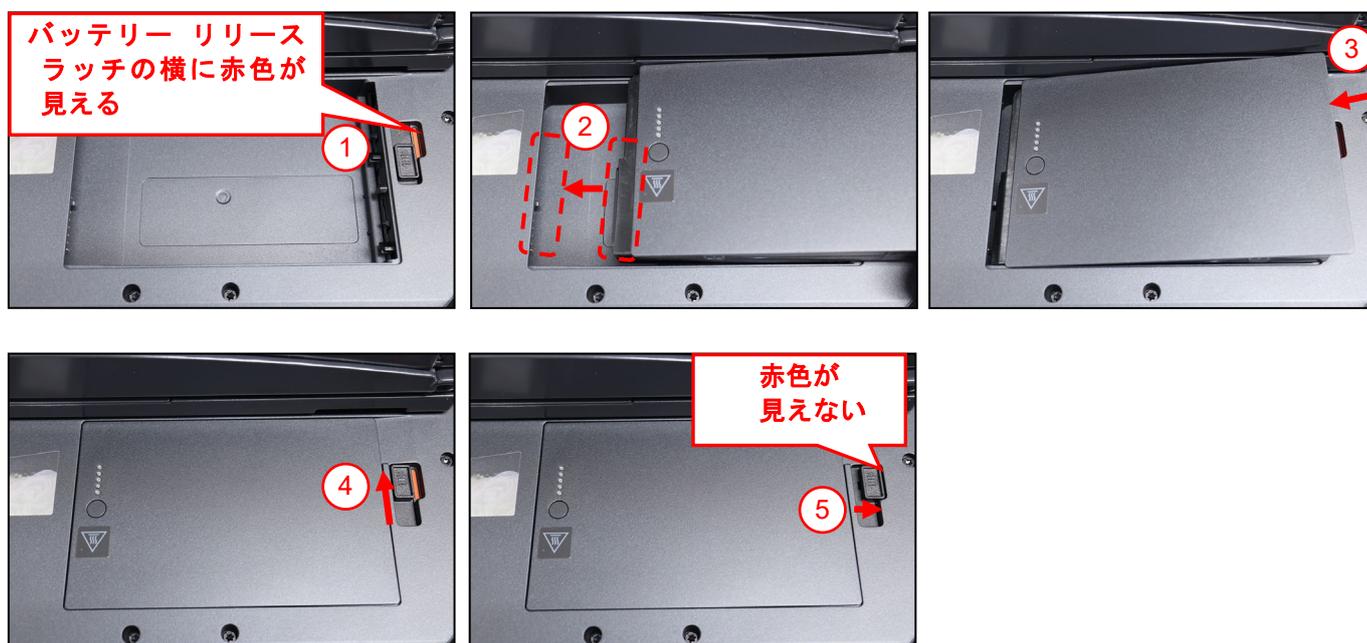
△注意 バッテリーを抜き差しする時は、端末の電源を落としてから抜き差ししてください。

1.2.1 端末を使って充電する

端末にバッテリーを装着して充電します。

(1) バッテリーの取り付け

バッテリーを端末に取り付けます。

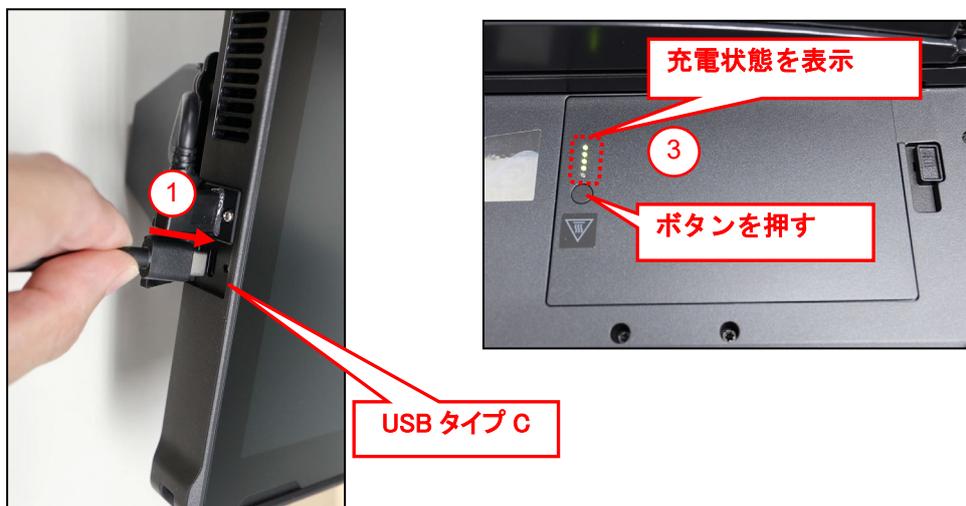


<操作手順>

- ① バッテリー リリース ラッチがロック解除状態になっていることを確認する。
- ② バッテリーのピンを端末のコネクタに合わせる。
- ③ バッテリーが所定の位置にカチッと収まるまで、バッテリーを端末に差し込む。
- ④ バッテリー リリース ラッチがロックするまでスライドする。
- ⑤ バッテリー リリース ラッチをスライドさせロック状態にする。

(2)充電・充電量の確認

付属の電源アダプタを接続して充電を開始します。



<操作手順>

- ① 端末の USB タイプ C のカバーを開け、電源アダプタの USB タイプ C プラグを差し込む。
- ② 電源アダプタの AC プラグをコンセントに差し込む。
- ③ バッテリーのバッテリー残量確認ボタンを押して充電状態（LED インジケータ）を確認する。

LED インジケータの目安は以下のとおりです。

LED の状態	充電の目安
5 点灯	80%以上
4 点灯	60%～
3 点灯	40%～
2 点灯	20%～
1 点灯	20%未満
全消灯	充電残量なし

(3)バッテリーの取り外し

バッテリーを交換する場合は、次の操作で取り外すことができます。

※バッテリーを抜き差しする時は、端末の電源を落としてから抜き差ししてください。



<操作手順>

- ① バッテリー リリース ラッチをロック解除位置までスライドする。
- ② バッテリー リリース ラッチをスライドしてロックを解除する。
- ③ バッテリーを持ち上げてタブレット PC から取り外す。

1.2.2 充電器を使って充電する
付属の充電器を使って充電します。



<操作手順>

- ① バッテリーを充電器に挿入する。※1
- ② 充電器に電源アダプタを接続する。
- ③ 電源アダプタのプラグをコンセントに差し込む。(充電器の充電ランプが点灯します)
※充電が完了すると充電ランプが消灯します。

※1 **△注意** バッテリーを充電器に挿入する時は、バッテリーの方向に注意し、バッテリーをしっかり保持した状態でゆっくりと挿入してください。
誤挿入や挿入時に強く挿入した場合、充電器、バッテリーを破損する場合があります。
破損を確認した場合、直ちに使用を中止して株式会社建設システムへご相談ください。



1.3 端末の起動と終了

(1)端末の起動

端末を起動します。



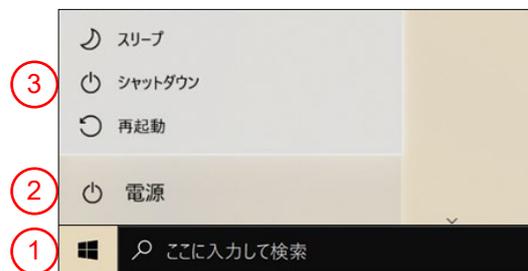
<操作手順>

- ① 本体背面の電源ボタンを押す。
- ② Windows が起動したら画面を上方向にスワイプする。
- ③ Windows のログイン画面でパスワード項目をタップしてパスワードを入力する。

※工場出荷時の初期値はユーザー：AI 配筋検査端末／パスワード：admin です。

(2)端末の終了

Windows をシャットダウンして、端末の電源を落とします。



<操作手順>

- ① Windows のスタートボタンをタップする。
- ② 「電源」項目をタップする。
- ③ 「シャットダウン」項目をタップする。

※スリープ状態ではカメラ部へ給電を行っているためバッテリーを消費します。スリープ状態で保管した場合、バッテリーを消費して次回起動できなくなることがあります。ご使用後はシャットダウンを行ってください。

1.4 バッテリー警告

ご使用中にアプリケーションのタイトルバーに「警告：残量の少ないバッテリーを交換してください。」メッセージが表示した場合、電源アダプタを接続して充電するか、バッテリーを交換してください。

バッテリーを交換する場合、下記の手順で交換してください。
〈アプリケーションのタイトルバー〉



〈操作手順〉

- ① 「警告：残量の少ないバッテリーを交換してください。」の表示を確認する。
- ② 端末の電源を落す。※1
詳細は《1.3 端末の起動と終了 (2)端末の終了》を参照してください。
- ③ 装着している2個のバッテリー残量確認ボタンを押して充電状態 (LED インジケータ) を確認する。
- ④ バッテリーの残量の少ない方を交換する。

※1 **△注意** バッテリーを抜き差しする時は、端末の電源を落としてから抜き差ししてください。

1.5 バッテリーの使用上のご注意

十分に充電したにもかかわらず、常温での使用でバッテリーの使用時間が極端に短くなってきた場合、バッテリーの寿命です。株式会社建設システムへご相談ください。

※タブレットPCにはリチウムイオン バッテリーが使用されています。リチウムイオン バッテリーは、バッテリーの寿命、充電サイクルの数、高温環境下での使用などの原因によって膨張することがあります。バッテリーが膨張している場合、使用を中止してメーカー指定のバッテリーと交換してください。

※サードパーティー製のバッテリーや互換性のないバッテリーを使用すると、火災や爆発の危険性があります。必ず、メーカー指定のバッテリーと交換してください。他のコンピュータのバッテリーは使用しないでください。

2. クリーニングについて

2.1 画面モニターの手入れについて

指紋や油脂などの汚れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。強く拭くと、破損や故障の原因となることがありますのでご注意ください。

3. USB メモリの装着について

3.1 USB メモリの装着について

タブレット PC への USB メモリを装着する方法について説明します。

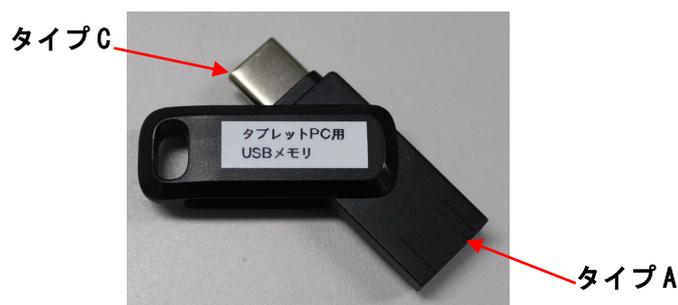
タブレット PC の左右両サイドにあるカバーを開きます。

USB インタフェースは、タイプ A、タイプ C がありますので、どちらかに装着します。標準添付の USB メモリはタイプ A または C を利用できます。

※左サイドに接続されているカメラケーブルは外さないでください。



標準添付の USB メモリの外観は下図のとおりです。なお、外観、意匠は変更になっている場合もあります。



ご注意

- (1) 本書の内容およびプログラムの一部、または全部を当社に無断で転載、複製することは禁止されております。
- (2) 本書およびプログラムに関して将来予告なしに変更することがあります。
- (3) プログラムの機能向上、または本書の作成環境によって、本書の内容と実際の画面・操作が異なってしまふ可能性があります。この場合には、実際の画面・操作を優先させていただきます。
- (4) 本書の内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点・誤り・記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (5) 本書の印刷例および画面上の会社名・数値などは、実在のものとは一切関係ございません。

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Excel、Word は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Adobe、Acrobat は Adobe KK（アドビ株式会社）の商標です。

Android、Google Play、Google Play ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴは、Google LLC の商標です。

Apple、Apple ロゴ、iPad は米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

SiteRebar (AI 配筋検査端末) は三菱電機エンジニアリング (株) 社製です。

その他の社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

？ ソフトの操作に困ったら「サポートページ」をご活用ください！

機能・操作に関するサポートコンテンツを多数ご用意しております。
よくあるご質問(FAQ)、PDFマニュアルなどをご確認いただけます。
業務効率化や不明点の確認・学習にお役にてください。



お知らせ



FAQ



マニュアル



サポート

など



KENTEM サポート



株式会社 建設システム 〒417-0862 静岡県富士市石坂 312-1 TEL 0570-200-787

2024年3月26日発行

このマニュアルは、SiteRebar (AI 配筋検査端末) Ver.1.00.00 の画面で作成しています。